

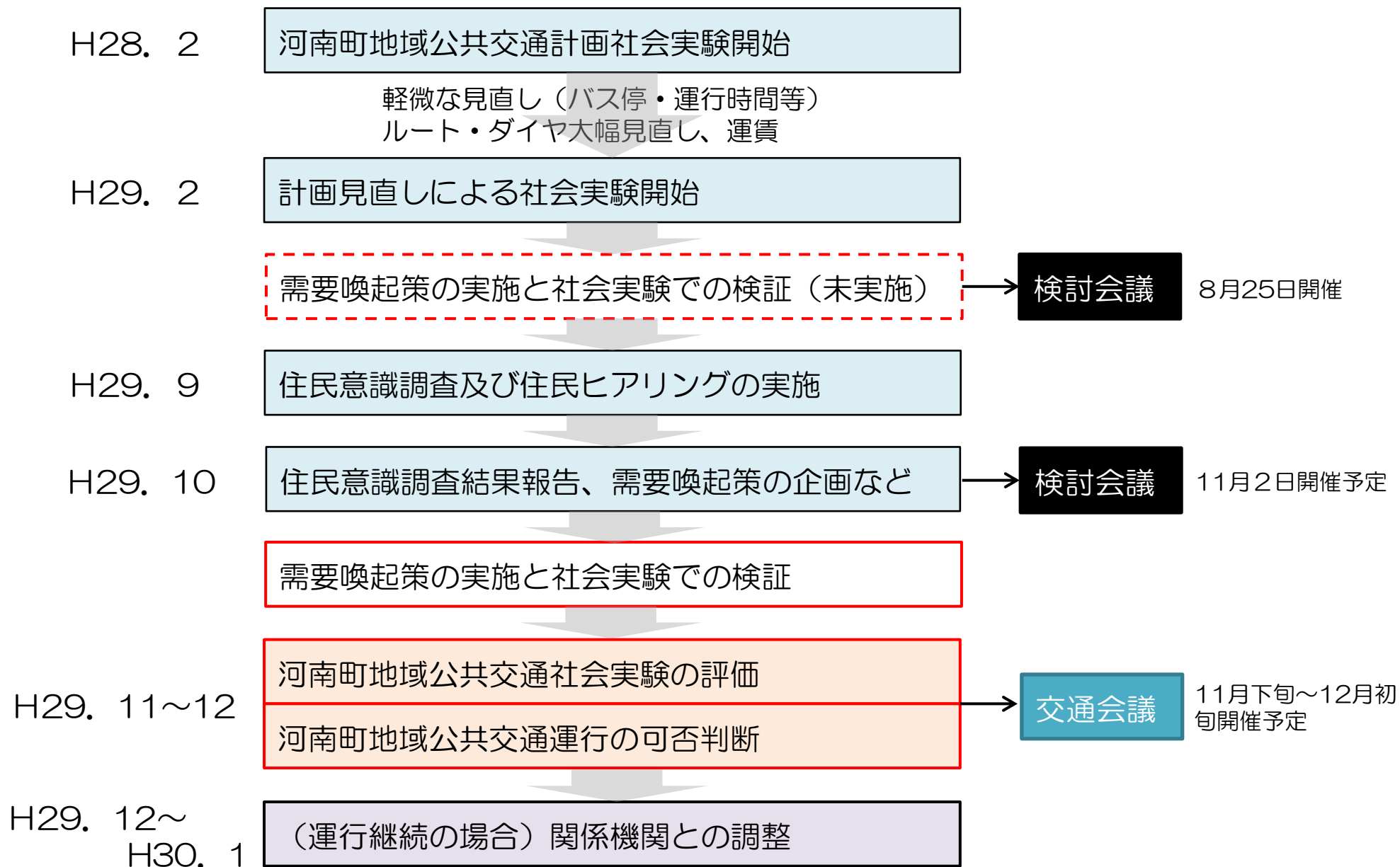
第2回 河南町地域公共交通検討会議資料

1. 経過の確認・・・・・・・・・・ 1
2. 需要喚起策について・・・・・・・・ 2
3. 交通・移動の実態・・・・・・・・ 16
4. 住民意識調査報告と分析・・・・ 24
5. 評価の視点・・・・・・・・・・ 36

平成29年11月2日

河南町

1. 経過の確認



2. 需要喚起策について

	具体的な需要喚起策
利便性の向上	・ <u>10枚綴り乗車券の発行</u> ・ <u>バス停・停留所の改善</u> ・ <u>バス運行情報の徹底（実施中）</u>
利用促進策1 （コミュニティでの取り組み）	・ <u>商業施設とのタイアップ</u> （割引、宅配サービス）（実施中） ・ <u>地区での支援組織づくりのサポート</u> ・ <u>道の駅とのタイアップ（実施中）</u>
利用促進策2 （行政が中心）	・ <u>免許返納者への特典</u> ・ <u>町主催のイベント等との連携</u> （会議開催利用促進呼びかけを含む）（実施中） ・ <u>金剛バス乗継利用者への料金割引（無料）</u> ・ <u>地域バスと連携した中心部の活性化</u> （飲食、出店、文化活動、交流施設、町の駅）
持続可能な公共交通へ	・ <u>サポーター制度の導入</u> ・ <u>広告、協賛金制度（実施中）</u> ・ <u>地域バスと連携するNPO法人・企業の設立</u> （行政の支援不可欠）

- ・ 下線項目は社会実験時に検討しその効果を評価すべき項目
- ・ その他の項目も先行的に可能なものから実施する

(1) 利便性の向上

事業名	10枚綴り乗車券の発行
実施主体	河南町
実施目的	「平成28年度利用者アンケート調査」や「平成29年住民意向調査」の中でも「運賃支払いが面倒（小銭の準備、事前の両替）」の回答や「回数券の発行」の声もあった。そこで、運賃面で公共交通を使いやすくするために、利用者が使いやすい乗車券の導入を実施する。
実施内容	利用者が小銭（100円）を用意しなくても済むように、10枚綴りの乗車券を発行する 発行方法：河南町役場で発行 （自治会等でまとめて購入してもらえるように依頼） 発行乗車券：10枚綴り（1000円） ＜イメージ図＞
実施時期（予定）	平成29年12月～



(1) 利便性の向上

事業名	運行情報の徹底
実施主体	河南町
実施目的	これまで地域公共交通の情報は、利用ガイドブック、広報かなん等で周知してきたが「平成28年度利用者アンケート調査」の中でも、「情報が少ない」との声もあった。そこで、地域公共交通の周知を推進し、身近な公共交通機関として住民の認知度向上を図る。
実施内容	広報かなんに定期的に「路線図や時刻表、運賃等の情報」を提供する公共交通マップ等のチラシを同封する。 また、路線図や時刻表だけではなく、居住地区別に地域公共交通を利用して買い物や通院、金剛バスとの乗り継ぎなどの行動パターンをモデルとして作成し、住民に配布するなどして具体的な利用方法について継続して提案する。
実施時期	実施中（広報かなん等で実施中。引き続き継続して実施）

＜実施例：広報かなんより＞

広報
かなん
Public Relations Kanan Town

まちの総合情報紙

平成29年
2017
No. 537

南15
さくら坂1丁目

カナちゃんバス・
やまなみタクシーに
乗ってみよう！
(詳細は2ページ)

Contents

カナちゃんバス・やまなみタクシー
に乗ってみよう！……………2
まちの話題 Photo Topics……………6
シリーズ人権……………8

2017かなんフェス参加者等大募集……………9
みんなのページ……………10
けんこうガイド……………12
地域の情報……………14

新増本紹介 図書室だより……………17
町の情報 Town Information……………18
まだまだ若いもんには負けへんで……………24

私の家は大阪芸術大学の近くだからカナちゃんバス北部に乗って帰るわ。それにしても、みんなが乗らなかつたらこのバスはどうなるんだろうね。

カナちゃんバス（北部）

凡 例
● カナちゃんバス（北部）が停車するバス停

「目的地まで」
河内町役場（北2）
東山（芸大・サンブラザ前）（北7）
乗車時間約8分

カナちゃんバス（北部・南部）時刻表

カナちゃんバス（北部）

バス停番号	バス停名	発時・分
北1	かなんびあ	0
北2	河内町役場	1
北3	寺田中	2
北4	山崎	3
北5	万代前	5
北6	大ヶ坂西	7
北7	J.A.大坂南石川前	9
北8	東山（芸大・サンブラザ前）	10
北9	コメリ前	12
北10	一須賀	13
北11	一須賀東	14
北12	大ヶ坂郵便局前	14
北13	大ヶ坂西公民館北	15
北14	大ヶ坂3丁目	16
北15	大ヶ坂北公園	17
北16	ネオオクス公園	18
北17	大ヶ坂郵便局東	19
北18	大ヶ坂4丁目	21
北19	大ヶ坂公園	22
北20	大ヶ坂東公園	23
北21	大ヶ坂東公園南	24
北22	大ヶ坂東郵便局前	25
北23	大ヶ坂東郵便局北	26
北24	大ヶ坂東郵便局南	27
北25	大ヶ坂東郵便局東	28
北26	大ヶ坂東郵便局西	29
北27	大ヶ坂東郵便局南	30
北28	大ヶ坂東郵便局北	31
北29	大ヶ坂東郵便局東	32
北30	大ヶ坂東郵便局西	33
北31	大ヶ坂東郵便局南	34
北32	大ヶ坂東郵便局北	35
北33	大ヶ坂東郵便局東	36
北34	大ヶ坂東郵便局西	37
北35	大ヶ坂東郵便局南	38
北36	大ヶ坂東郵便局北	39
北37	大ヶ坂東郵便局東	40

カナちゃんバス（南部）

バス停番号	バス停名	発時・分
南1	かなんびあ	0
南2	河内町役場	1
南3	長坂	2
南4	白木	3
南5	白木南	4
南6	白木東	5
南7	白木西	6
南8	白木南	7
南9	白木東	8
南10	白木西	9
南11	白木南	10
南12	白木東	11
南13	白木西	12
南14	白木南	13
南15	白木東	14
南16	白木西	15
南17	白木南	16
南18	白木東	17
南19	白木西	18
南20	白木南	19
南21	白木東	20
南22	白木西	21
南23	白木南	22
南24	白木東	23
南25	白木西	24
南26	白木南	25
南27	白木東	26
南28	白木西	27
南29	白木南	28
南30	白木東	29
南31	白木西	30
南32	白木南	31
南33	白木東	32
南34	白木西	33
南35	白木南	34
南36	白木東	35
南37	白木西	36
南38	白木南	37
南39	白木東	38
南40	白木西	39

<実施例：河南町のバス・タクシー利用ガイドより>

河南町のみどころ紹介 Kanan-cho, Great spots in the Area

Highlights!
見どころ!
11

道の駅「かなん」

MICHI-NO-EKI REST AREA KANAN

道の駅「かなん」は、大阪中心部から南大阪地域を通過し奈良と直結する広域幹線道路である国道309号沿いに位置する道の駅です。
パーキングエリアには駐車場、トイレ、休憩所などがあり、ドライバーにくつろぎの場を提供しています。また、併設の直売所(河南町農村活性化センター)では、地産にこだわった新鮮な朝どり野菜や、地元素材を使った、もち、米粉パン、ジャムなどの加工品を製造直売しています。

Leaving center Osaka, the Kanan roadside station "MICHI-NO-EKI REST AREA KANAN" is located southern region of Osaka along National Route 309, the Highway that is connected to Nara.

The parking area is fully equipped with parking space, restrooms and break rooms, providing a place of relax for drivers. The parking area also offers a market (Kanan-cho Farm Village Vitalization Center), where you can purchase local fresh produce as well as processed goods that use local material such as mochi, jam, and rice flour bread.



カナちゃんバス(停留)
南22「道の駅かなん」下車
nearby Kanachan BUS(S)
522(Mishinoeki, Kanan)

DATA

- ① 大阪府河内郡河南町大字中川(523-304)の1号
0721-30-3011
- ② 9:30~17:00(土・日・祭日、8:30から始まる)
- ③ あり ④ 12:11~17:40(休)
- ⑤ あり ⑥ イレ-配車・公認乗車は24時間利用できます。

① 523-1 Oaza Koyama, Kanan-cho, Minami Kanashi-gun, Osaka
0721-40-3811
② 9:30~17:00 (opening market from 8:30 on weekends and holidays)
③ Yes ④ Closed from December 31 to January 4
⑤ Yes ⑥ 24hr access to restrooms, parking and pay phones.

カナちゃんバス／やまなみタクシー利用プラン Tour Plans Using Kanachan Buses and Yamanami Taxis

町内を循環するカナちゃんバス、やまなみタクシーを利用して出かけしてみませんか。

春のさくらで花見、夏の避暑登山(ハイキング)、秋の紅葉見物や冬のお鍋にピッタリの食材調達など、河南町にはたくさん見どころがあります。

ほんの一得ですが、お出かけのきっかけになればバス&タクシーの利用プランをご用意しました。

さあ! ご家族、ご友人をさそって「カナちゃんバス」・「やまなみタクシー」に乗ってみましょう!

Why not take a ride around town on a Kanachan Bus or Yamanami Taxi?
See the cherry blossoms in spring, go hiking to mountains avoiding the heat in summer, appreciate the changing leaves of autumn, or go shopping for the perfect nabe ingredients in winter. Kanan-cho is packed full of wonderful places to go.
We've come up with a few bus and taxi tours as examples of how you can enjoy a day out in Kanan-cho.
Bring your family and friends, and take a ride with [Kanachan Bus] and [Yamanami Taxi]!

「大宝地区公民館から白木山公園へのさくら見物」プラン

Cherry Blossom Tour - Daiho Community Center to Shirakiyama Park



徒歩(約10分)
Walk about 10min.

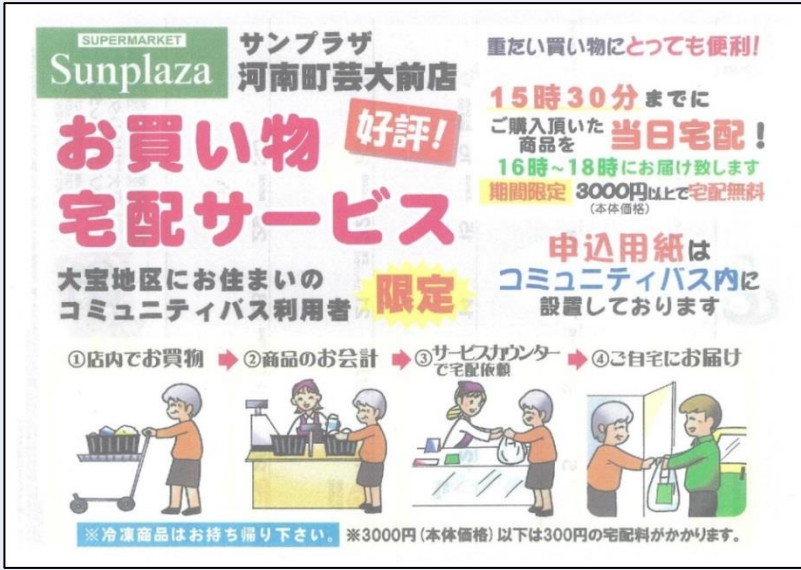
カナちゃんバス／やまなみタクシー利用プラン Tour Plans Using Kanachan Buses and Yamanami Taxis

「下河内地区から府立近飛鳥博物館への史跡探訪」プラン

History Tour - Shimogauchi area to Osaka Prefectural ChikatsuAsuka Museum



(2) 利用促進策1（コミュニティでの取り組み）

事業名	商業施設と地域住民とのタイアップ（割引、宅配サービス）
実施主体	民間事業者（スーパー等）、住民
実施目的	公共交通利用の促進を図るため、地域公共交通での商業施設への来店者に対する経済的な奨励策導入の実現可能性がある店舗等と地域が連携した取り組みを行う。
実施内容	商業施設等と地域が連携し、地域公共交通を利用してスーパー等で買い物をした人に対して、「割引引き制度や宅配サービス制度」を創設し、商業施設等の活性化と地域公共交通利用者への還元及び利用促進を図る。 ＜実施例：サンプラザ＞ 
実施時期	実施中（サンプラザと大宝地区で実施中。引き続き継続して実施）

(2) 利用促進策1 (コミュニティでの取り組み)

事業名	地区での支援組織づくり
実施主体	住民
実施目的	地域主体の取り組みにより、地域公共交通の存続が大切であることの認識、地域公共交通の利便性向上、利用促進策として取り組む。
実施内容	現在、大宝地区（大宝自治連絡会）、さくら坂・鈴美台地区（地域公共交通を創る会）では、会報、ニュースチラシ等により利用促進策に取り組んでいる。大宝地区、さくら坂・鈴美台地区の取り組みのメリットや利用者の声をPRし、他地域でも取り組み意欲の向上・波及していく可能性を探り、実施方法等を他地域へと継承を行う。 【大宝地区の取り組み】 ・自治会広報誌による周知（運行ダイヤ等の掲載）等 【さくら坂・鈴美台地区の取り組み】 ・交通まちづくりニュースによる周知等
実施時期	実施中（大宝自治連絡会、さくら坂・鈴美台地区の地域公共交通を創る会で実施中。引き続き継続して実施）

<実施例:大宝地区(大宝自治連絡会)>

平成29年度 第1号

大宝だより

大宝自治連絡会 広報部
平成29年6月発行

●目次

- 1頁:平成29年度会長挨拶・平成29年度行事計画
- 2頁:平成29年度大宝自治連絡会役員名簿
- 3頁:平成29年度会長就任挨拶・防犯カメラ設置
- 4頁:平成29年度大宝自治連絡会活動報告
- 5頁:平成29年度大宝自治連絡会一般会計決算報告
- 6頁:平成29年度大宝自治連絡会防犯灯等一般会計決算報告
- 7頁:第14回大宝まつり
- 8頁:平成29年度大宝自治連絡会一般会計予算
- 9頁:平成29年度大宝自治連絡会防犯灯等一般会計予算
- 10頁:宝くじ助成・大宝地区防犯協議会
- 11頁:交通安全推進委員会・フレアガードだいほう
- 12頁:コミュニティバス・集会所の利用手続き

『29年度のスタートにあたって』
大宝自治連絡会 会長 高木 俊一 同 役員 同 高木 俊一

会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は自治会の活動にご支援ご協力をいただき、まことにありがとうございます。

この度、平成29年度大宝自治連絡会の会費を募集させていただきます。平素は自治会の活動にご支援ご協力をいただき、まことにありがとうございます。

さて、本年度も昨年同様、大宝まつり、クリーンキャンペーン、年末夜警を実施してまいります。また各丁目による防犯パトロールの人数も、年々減ってきていると聞いております。高齢化は深刻な



平成29年度 行事計画

- ① 前期クリーンキャンペーン : 平成29年6月11日(日) 午前8時から
- ② 後期クリーンキャンペーン : 平成29年9月10日(日) 午前8時から
- ③ 第15回「大宝まつり」開催 : 平成29年10月22日(日) 予定
- ④ 自主防災ネットワーク活動の支援
- ⑤ 防犯協議会活動の推進
- ⑥ 交通安全推進委員会活動の推進
- ⑦ 地域ケアネットワークの助成



コミュニティバスを利用しましょう!

カナちゃんバス(北部) : 毎日運行

※年末年始(12月29日~1月3日)は運行しません。

時刻表
(始発7:00/終発18:00)

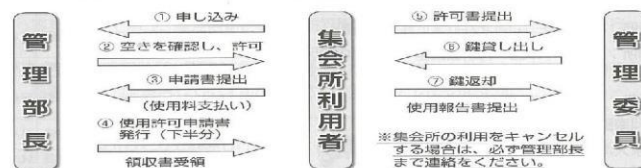
運行ルート

バス停(停留所)時刻	時刻(分)
北1	0
北2	1
北3	2
北4	3
北5	4
北6	5
北7	6
北8	7
北9	8
北10	9
北11	10
北12	11
北13	12
北14	13
北15	14
北16	15
北17	16
北18	17
北19	18
北20	19
北21	20
北22	21
北23	22
北24	23
北25	24
北26	25
北27	26
北28	27
北29	28
北30	29
北31	30
北32	31
北33	32
北34	33
北35	34
北36	35
北37	36
北38	37
北39	38
北40	39
北41	40



▲印のバス停には、会費バスのバス停があります。ご利用の方は、現地にて乗降表をお確かめください。
※発着時刻は道路工事等によって遅れる可能性があります。
※定員(28人)を越える乗車できません。あらかじめご了承ください。
※1人で乗車できない場合は、同乗者の乗車をお願いいたします。

集会所の利用手続きについて



- ・ご予約は、下記部長までお電話下さい。
- ・お問い合わせは、お近くの集会所管理委員長までお電話下さい。

4丁目集会所管理部長
牧野 : 93-3794

3丁目集会所管理部長
山田 : 93-3385

【集会所使用料】

1. 通常の使用目的の場合

4丁目	9時~21時
1階ホール	1時間 500円
1階和室	1時間 500円
2階和室	1時間 500円
全館貸切	貸借利用(2日間) 50,000円

3丁目

3丁目	9時～21時
ホー ル	1時間 500円
葬儀には利用できない	

※ 稼働には利用できない

2. 目的外使用の場合

3丁目集会所、4丁目集会所ともに各ホール1時間あたり2,000円

※目的外使用とは、例えば営利目的、企業等の説明会、講演会・報告会等で通常の使用目的ではないものをいう。
※4丁目集会所を会場に、公園を駐車場として無料で利用できます。
※貸借時は、場に入荷が入っていないと貸借を優先します。

<実施例:さくら坂・鈴美台地区(地域公共交通を創る会)>

第1号議案 平成28年度事業報告

1. 運営委員会の主な課題と経過

2月1日		南部循環実証バス隔日(火・木・金)運行開始 1時間間隔 利用料金100円/大人 50円/子ども・障がい者 乗り継ぎ無料 ルート かなんびあ⇒白木⇒馬谷⇒さくら坂⇒鈴美台⇒オーグワ⇒ かなんびあ(40分ルート) 町税約3200万円
回	日付	内 容
第5回 総会	5月15日	①循環バスへのアンケート・ニュースの発行で実態・要望をまとめる ②デマンド方式の検討を行政・議会・自治会・各種団体と連携し行う ③夏祭りへの参加で資金を集める ④自治会との一層の連携を図る
	5月10日	交通まちづくりニュース 12号発行
51回	6月15日	総会で出た意見のまとめと課題を整理する ①毎日運行 ②ルート ③中学生も乗れるように7時台を ④ バス停 の設備・見易さ ⑤乗車数が少ない ⑥ 費用(風呂に行くだけで40 0円) ⑦ オンデマンドの試行もしてほしい アンケート集約 13件
交通会議	6月	①時間の変更(8時⇒7時・最終便廃止) 7月実施 ②ルートの検討 馬谷ルート廃止・白木バイパスルートへ 時期未定
行政との 懇談会	7月1日	①毎日運行 今年度は困難。来年度の課題とする ②7時運行開始した。 ③ダイヤ検討中 ④ 目立つ看板の設置了承 ⑤オンデマンドを検討中 (東大とコンタクトとれ、秋に学習会予定)
52回	7月20日	①懇談会の報告 ②毎日運行に向けて区長連名の要望書を創る ③バス停の看板設置 ④ 夏祭り準備
	8月21日	さくら坂夏祭りへ出店
	9月 3日	創る会バス停看板設置
53回	9月16日	運営委員会を懇談会に変更 ①毎日運行 ②中学校へ案内 ③バス内にルート表示 ④利用者アンケ ートをとる ⑤オンデマンドは検討中
交通検討会議	10月5日	①循環バス半年間の実績 ② ルート時間帯の検討
54回	10月19日	交通会議の報告 ①毎日運行への運動⇒交通会議への要望書
	10月	バス停看板ペンキ塗り
交通会議	12月14日	①ルート見直し案4案 ② 毎日運行 ③ さくら坂南休止 ④2案に鈴美台1丁廃止案あり
交通検討会議	11月9日	①ルート、山間運賃と循環バス運賃の公平性の検討

55回	12月14日	①交通会議の報告 鈴美台1丁休止案に反対 乗車数を増やす ②ニュース発行 アンケート付き
	12月	ニュース13号発行 アンケート付き 循環バス2月実施案掲載
忘年会	12月22日	
	1月	バス停看板張替え
	2月2日	南部循環バス毎日運行開始 ルート変更 48分コース
56回	2月15日	① アンケート結果の検討 ②オンデマンド説明会 ③ ニュース14号発行について ④新体制への移行
	3月24日	オンデマンド学習会(かなんびあ)役場主催
	4月	ニュース14号発行
57回	4月19日	① オンデマンド学習会の報告 ② 新循環バスの実績検討 ③ 総会について
58回	5月17日	① 総会準備
町	6月号	利用者ガイド発行

2. 住民学習会・河南町地域公共交通会議

交通会議に住民の意見を反映させ毎日運行が実現した。
河南町地域公共交通会議に委員として2名が参画した。
オンデマンドの有用性・課題について学習会に参加した。

3. 河南町地域公共交通の実証実験2年目

基本理念

区域ニーズに応じたきめ細かい公共サービスを提供することで住民の生活活動を支援し、持続可能な町づくりを目指します。

実証実験期間 29年2月2日～30年1月31日

費用 税金より3200万円負担

利用者負担 1乗車につき 100円 (乗り継ぎ無料 障がい者・子ども半額)

ルート 南部 毎日 1時間間隔 乗降者数の少ないバス停を休止
北部 毎日 1時間間隔 山間部乗り合いタクシー形式(100円)
火・水・木・金運行

運行時間 午前7時～午後6時

<実施例:さくら坂・鈴美台地区(地域公共交通を創る会)>

交通まちづくりニュース

2016年 12月 20日 NO13

さくら坂・鈴美台地区の

地域公共交通を創る会

発行責任者

大城 一郎

南部循環バス 毎日運行へ

南部Bと統合し、前田クリニック・道の駅方面へ

さくら坂南 鈴美台1丁目バス停 休止か？

10月に開かれた、交通検討会議に4案が提案されました。創る会として、鈴美台1丁目バス停をなくさない方向でケース2を要望しました。2案の概要を裏面に記載していますので検討ください。皆さんの声として、一番大きかった「毎日運行してほしい」の要望がやっと実現できそうです。

検討会議では、乗降者数の実績、利用者アンケート、時間の短縮、効率化の観点から、ルートの見直しが行われ、馬谷方面の裏道ルートを廃止し、白木バイパスを通り、寛弘寺方面、道の駅経由の案が提出されています。

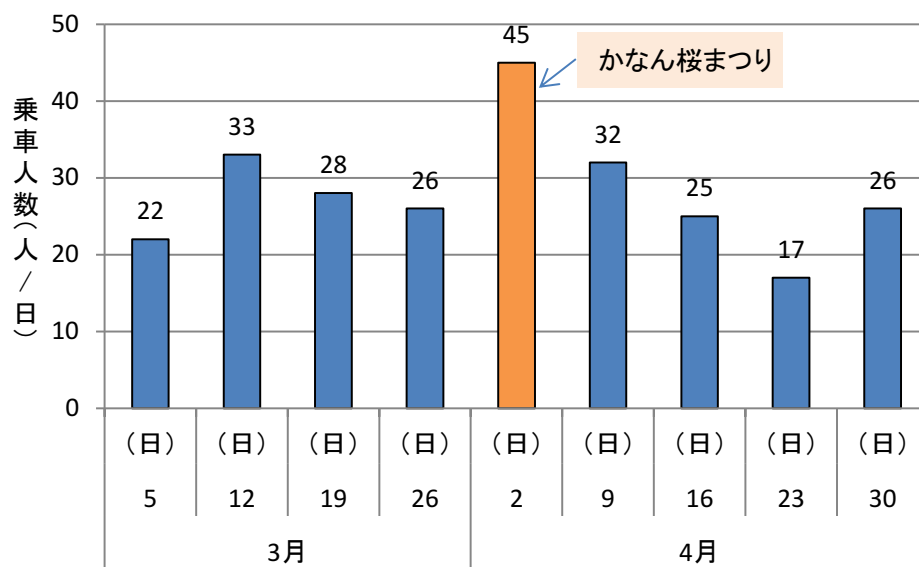
4案中2つの案が乗降者数の少ないバス停を休止し、時間短縮を図るとのことで鈴美台1丁目へ行かない案が出されています。また、馬谷ルートの廃止に伴いさくら坂南は、2丁目バス停で乗り降りすることとなります。

利用を一層促進するとともに、交通不便地に公共交通をの観点から鈴美台1丁目は、要望が必要です。費用対効果を考えると、家の近くから、必要な時間に利用できるオンデマンド方式の検討がなされていません。(乗り合いタクシー的なイメージ)

こちらの社会実験もおこなうよう運動を強める必要があります。住民の皆様の見をお寄せください。(バス停ポスト。集会所のポストにお入れください)

(2) 利用促進策2（行政が中心）

事業名	町主催のイベント等との連携（会議開催利用促進呼びかけを含む）
実施主体	河南町
実施目的	多くの住民に公共交通に慣れ親しんで頂くために、河南町が開催するイベントや会議等の移動手段としてPRする。
実施内容	イベントのチラシや会議の案内文等に地域公共交通を利用する旨を記載する。
実施時期	実施中（かなん桜まつりで実施。引き続き継続して実施）



かなん桜まつり開催日の乗車人数の増加(約2倍増)

図 日曜日の乗車人数の状況(カナちゃんバス・南部)

平成29年7月11日

各自治振興委員・区長・防犯委員地区長 様

河南町区長会会長 横野 日出男
河南町防犯委員会会長 古川 成吉
(公印省略)

平成29年度自治振興委員会・区長会・防犯委員会
合同定例会の開催について(ご案内)

盛夏の候、貴台益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会の運営にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記につきまして、下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年8月3日(木) 午後2時00分から
2. 場 所 河南町役場庁舎 4階 大会議室
3. 案 件
 - (1)クリーンキャンペーンについて
 - (2)自治振興委員・区長会研修会について
 - (3)かなんフェスへの参加について
 - (4)タイムライン(土砂災害)の策定について(危機管理室)
 - (5)平成29年度大阪府緑化樹配布事業について(環境・まちづくり推進課)
 - (6)その他(町からの連絡事項等)

追伸

区長会費(前期分)2,000円×6ヶ月分=12,000円を定例会当日に徴収させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

定例会には、地域公共交通(カナちゃんバス・やまなみタクシー)をご利用ください。

<実施例:会議の案内文に記載>



2017
春



エコアクション21
認証番号 0002498

かなん 桜まつり

平成29年 **4月2日(日)**
午前9:30～午後3:00

会場(駐車場): 白木山公園

入場無料



AM9:30
オープニング

地域の物産
にぎわい
バザール

記念植樹

千年の森
展示紹介

PM3:00
終了

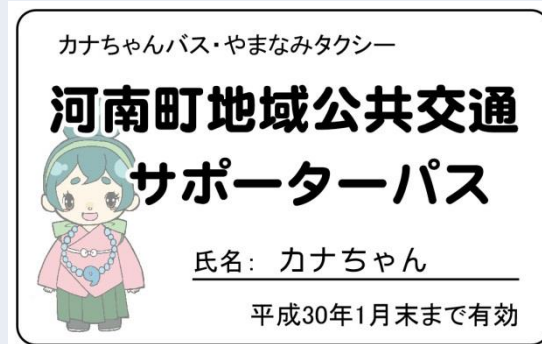
主 催: かなん桜プロジェクト推進会議
問い合わせ: 河南町役場 まち創造部
環境・まちづくり推進課
TEL 0721-93-2500 (代)

金剛バス
近鉄長野線「富田林駅」より③さくら坂行きに
乗車、さくら坂3丁目バス停下車
バス発車時刻 8:20 9:20 10:20
カナちゃんバスをご利用の場合は、
さくら坂3丁目バス停下車

<実施例:イベントのチラシに記載>

(3) 持続可能な公共交通へ

事業名	サポーター制度の導入
実施主体	河南町
実施目的	地域公共交通の活性化や持続可能な地域公共交通への貢献等を目的に、住民や企業・団体が会員となる「（仮称）河南町地域公共交通サポーター制度」を設立し、地域で育てる地域公共交通づくりを進める。
実施内容	会費を支払うことにより地域公共交通の運営を支援し、かつ、会員特典を活用して地域公共交通を利用することにより、地域公共交通を身近なものと感じながら、地域で支え合うというマイバス意識の醸成を育むことが期待できる。 ■会費：3,000円/H30. 1月末まで （週に3回利用：200円/日×3日×4週＝2,400円/月） ■会員特典：サポーター会員はカナちゃんバス、やまなみタクシーに乗車できる ■発行場所：河南町役場 ＜イメージ図＞
実施時期	平成29年12月（予定）



<実施例:長野県佐野市(運賃:300円/回)>



佐野市バス・エコ・サポーターズクラブ 入会案内



クラブの目的

佐野市バス・エコ・サポーターズクラブは、佐野市営バス「さーのって号」の支援や応援をしながら、多くの会員の皆さまで「さーのって号」を支え合うことを目的に設立しました。さらに、会員の皆さまが会員特典を活用して多く「さーのって号」を利用し、「さーのって号」を身近に感じて「マイバス意識」を育むことや、自家用自動車をお持ちの会員の皆さまが会員特典を活用しながら、自家用自動車と「さーのって号」の双方を上手に利用して「クルマときどきバス」を推進し、環境負荷の低減に貢献することも目的にしております。

個人会員

年会費①: 5,000円(学生の方は4,000円)

年会費②: 運転免許を全部返納した方、または運転免許の更新を行わなかった方は、**初年度のみ年会費無料**(継続入会の場合 年会費3,000円)

※別途、要件や必要書類等がありますので、詳しくはお問い合わせください。

会員特典: 市営バスに関するもの

- ・平日 乗継運賃 無料、1日乗車券 100円引き
- ・土・日・祝日 **全路線の運賃 無料!**
- ・どちらかをプレゼント
 - ① 回数乗車券(150円券11枚綴り)1組
 - ② 1日乗車券引換券3枚

施設に関するもの

- ・あきやま学寮 宿泊料10%割引、「レストランあきやま」でのソフトドリンク1杯サービス
- ・蓮山ログビレッジ 施設利用(レストラン・フィッシングセンターを除く)10%割引
- ・根古屋森林公園 「根古屋亭」の商品(そば打ち体験を含む)10%割引

法人会員

年会費: 1口 10,000円(何口でも可)

- 会員特典:
- ・佐野市HP(バスのページ)や時刻表等に協力企業として、名称等を掲載
 - ・1口につき、① 市営バス車内へ法人会員のポスター(B3サイズ横)を3か月間無料掲載
または② 回数乗車券(300円券11枚綴り)1組を配布

※①か②の選択制となります。

☆会員証の有効期限: 入会した日から起算して1年間



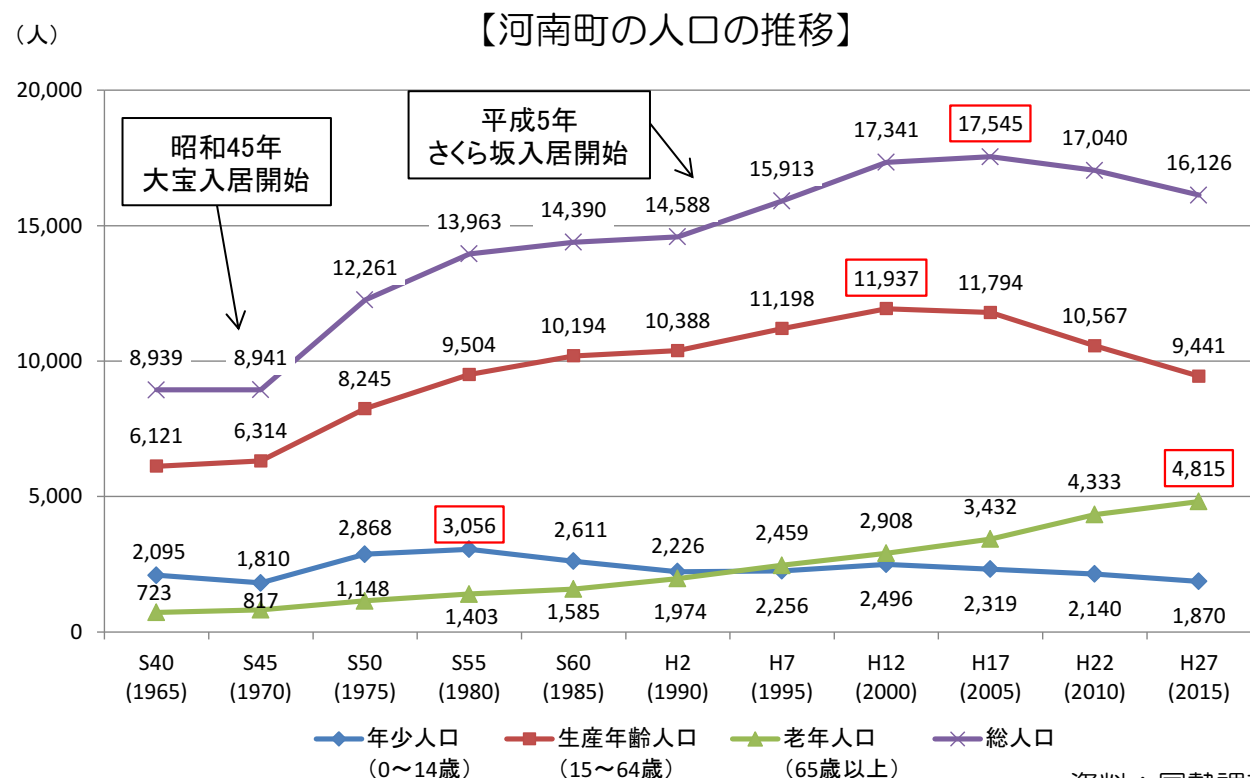
会員の更新手続きは毎年行ってください。
皆さまの入会を心よりお待ちしております。

3. 交通・移動の実態

■河南町の人口構成・高齢化率・将来動向

【人口の推移】

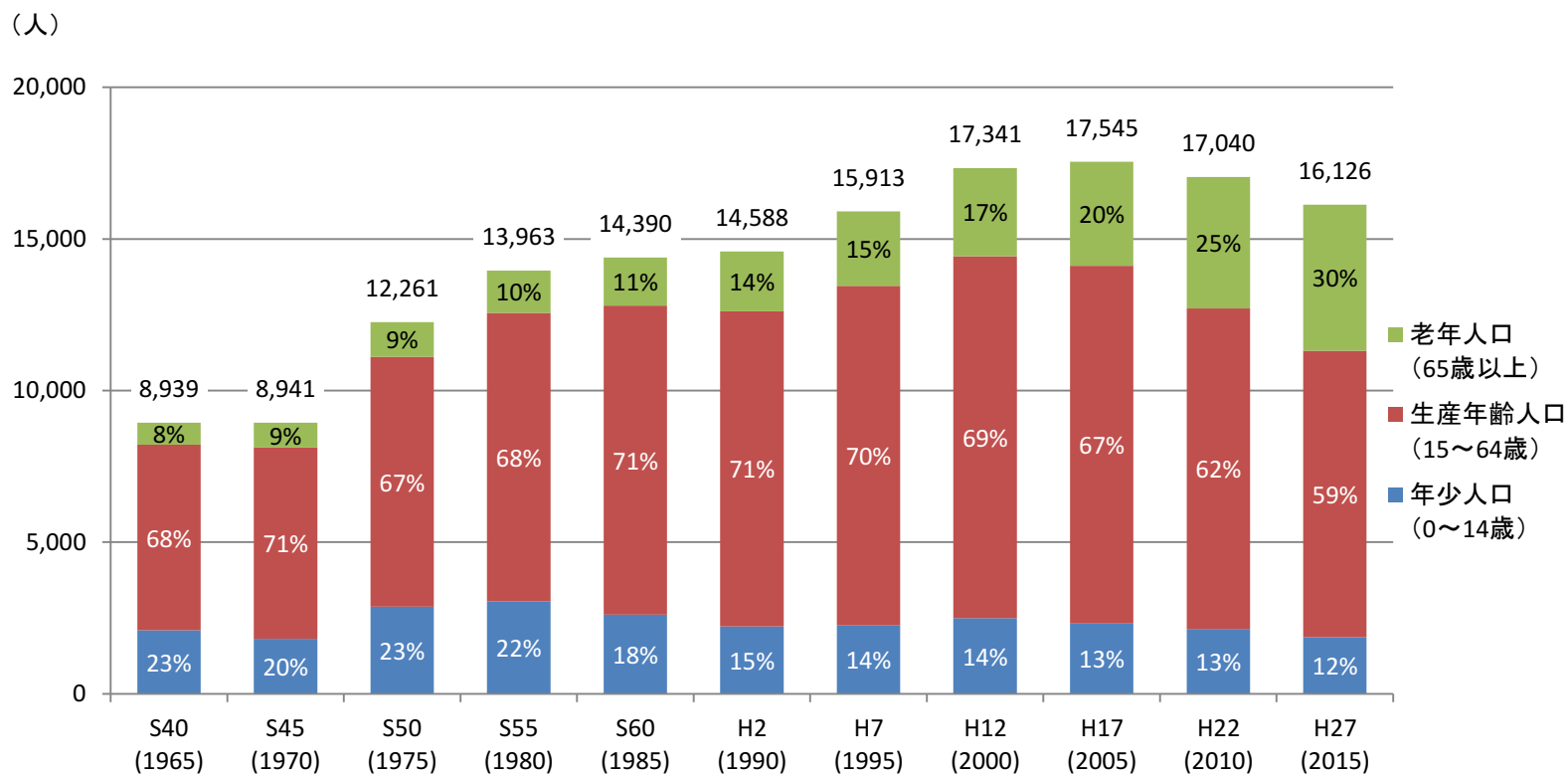
- ・昭和31（1956）年の町制施行後、9,000人程度の人口で推移。大規模住宅団地開発に伴い、人口がほぼ2倍。
- ・総人口のピーク時の平成17（2010）年、年少（0～14歳）・生産年齢人口（15～64歳）ともに減少しているが、老年人口（65歳以上）は増加。



【年齢3区分別人口割合の推移】

- ・総人口に占める老年人口の割合は、平成27（2015）年は30%に増加。総人口に占める年少人口の割合は12%に低下。

【年齢3区分別 河南町人口の推移】

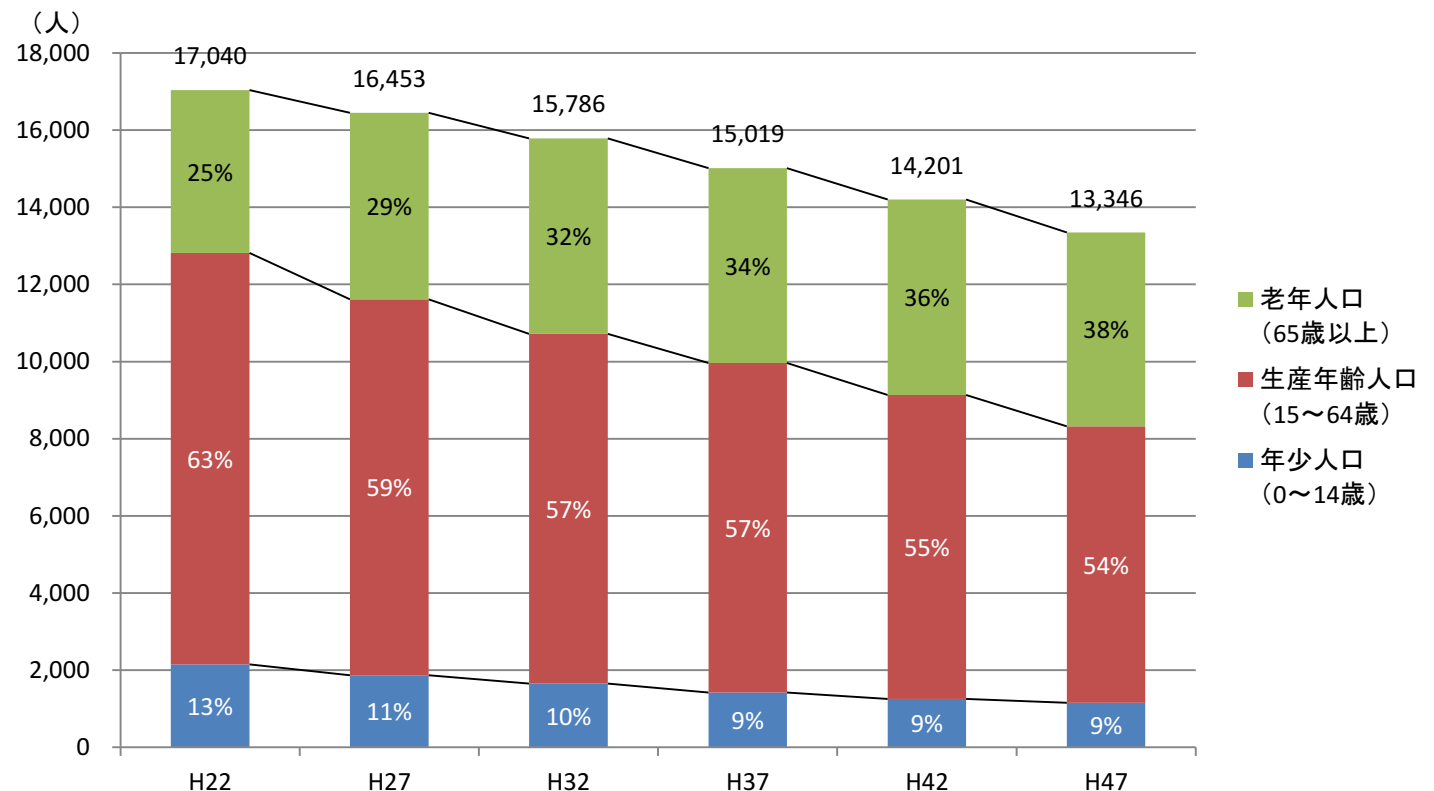


資料：国勢調査

【推計：年齢3区分別人口割合】

- ・平成22（2010）年以降、年少人口・生産年齢人口は減少。老年人口は、平成32（2020）年までは増加するが、以後横ばいになると推計。

【河南町の人口推計（3区分別）】



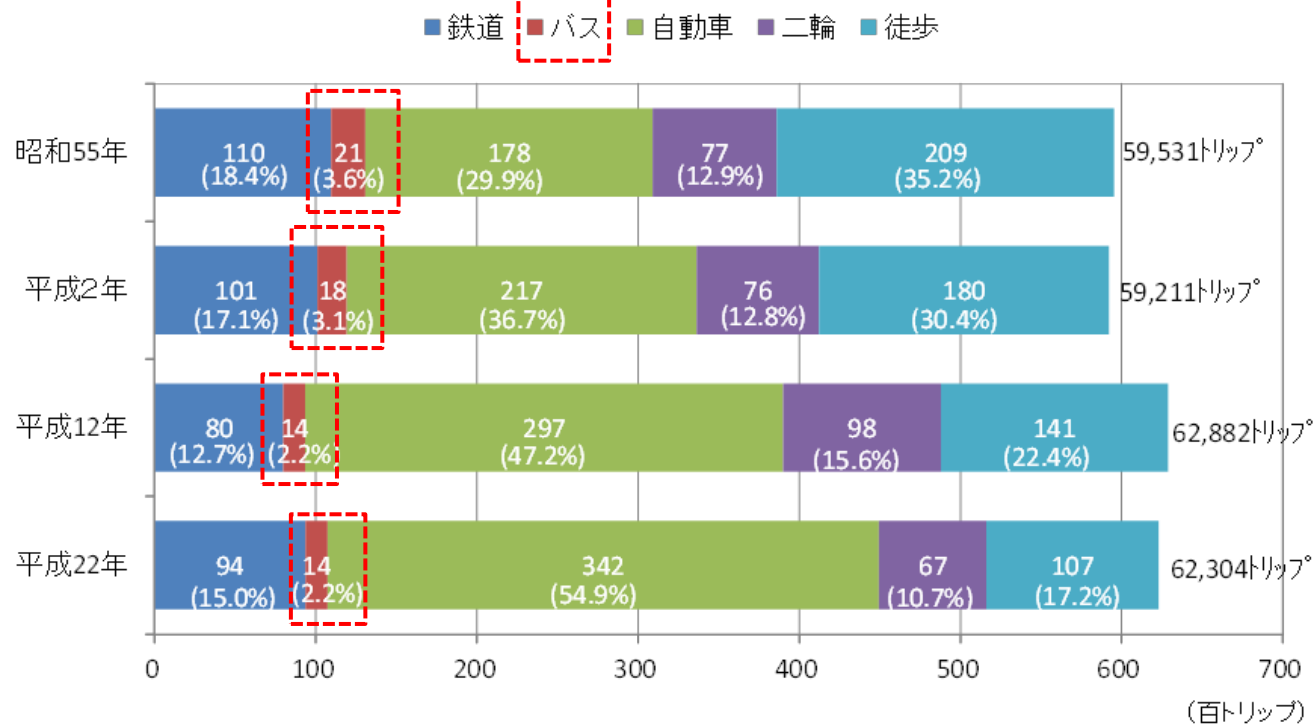
資料：国立社会保障・人口問題研究所

■H22年京阪神PT調査結果

【交通手段別割合の推移】

- 昭和55年に比べて、河南町では自動車による移動が17,000トリップから34,000トリップと増加しており、移動の半分（54.9%）を自動車が占めている。一方、鉄道やバスなどの公共交通による移動は年々減少傾向にあり、平成22年には鉄道とバスをあわせて17.2%となっている。

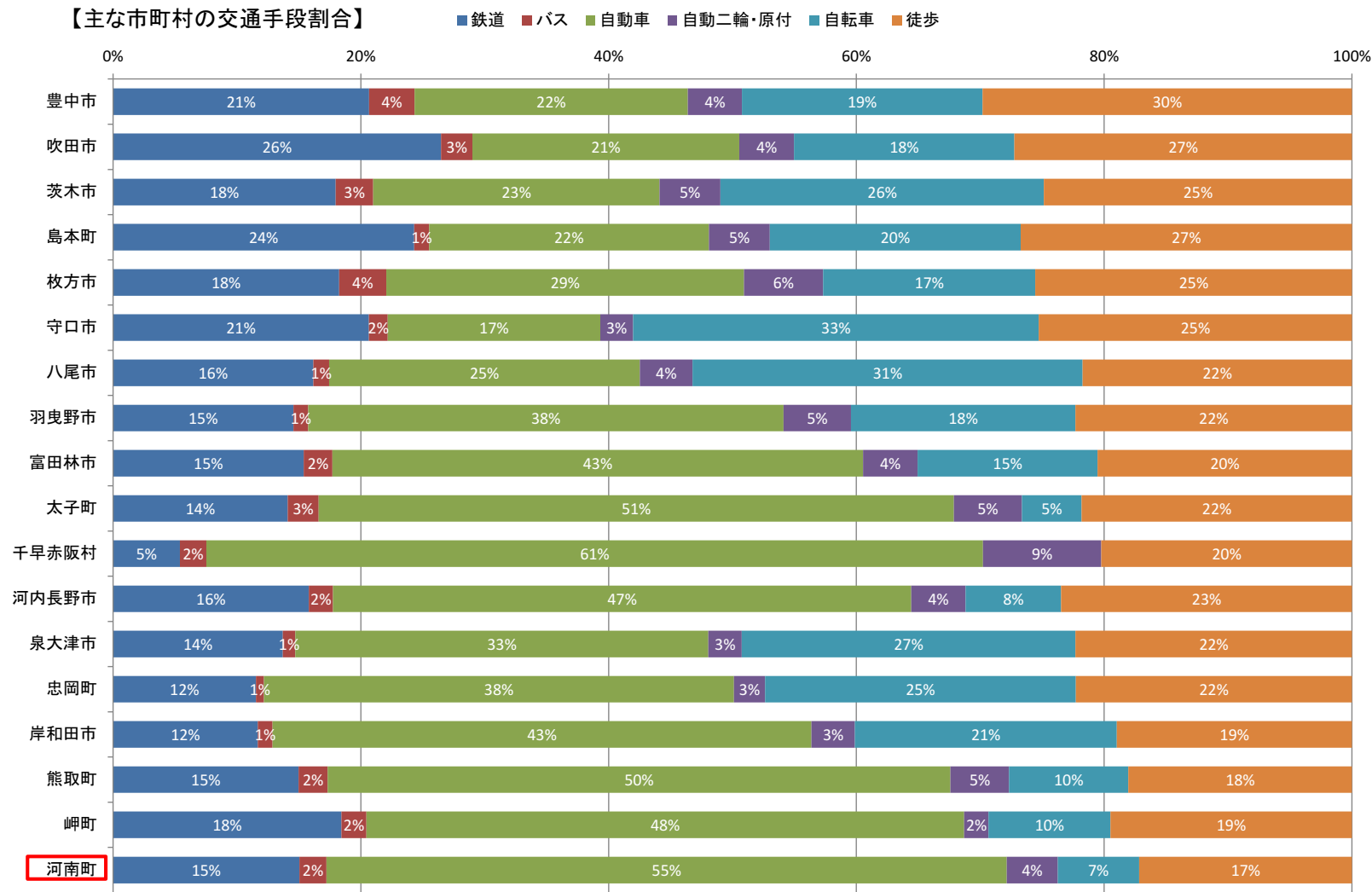
【河南町の交通手段の推移】



出典：京阪神都市圏パーソントリップ調査

【主な市町村の交通手段別割合】

- ・概ね公共交通機関が充実している北大阪（吹田市、茨木市等）では、公共交通機関（鉄道、バス）の利用割合が高く、自動車の利用割合が低い。

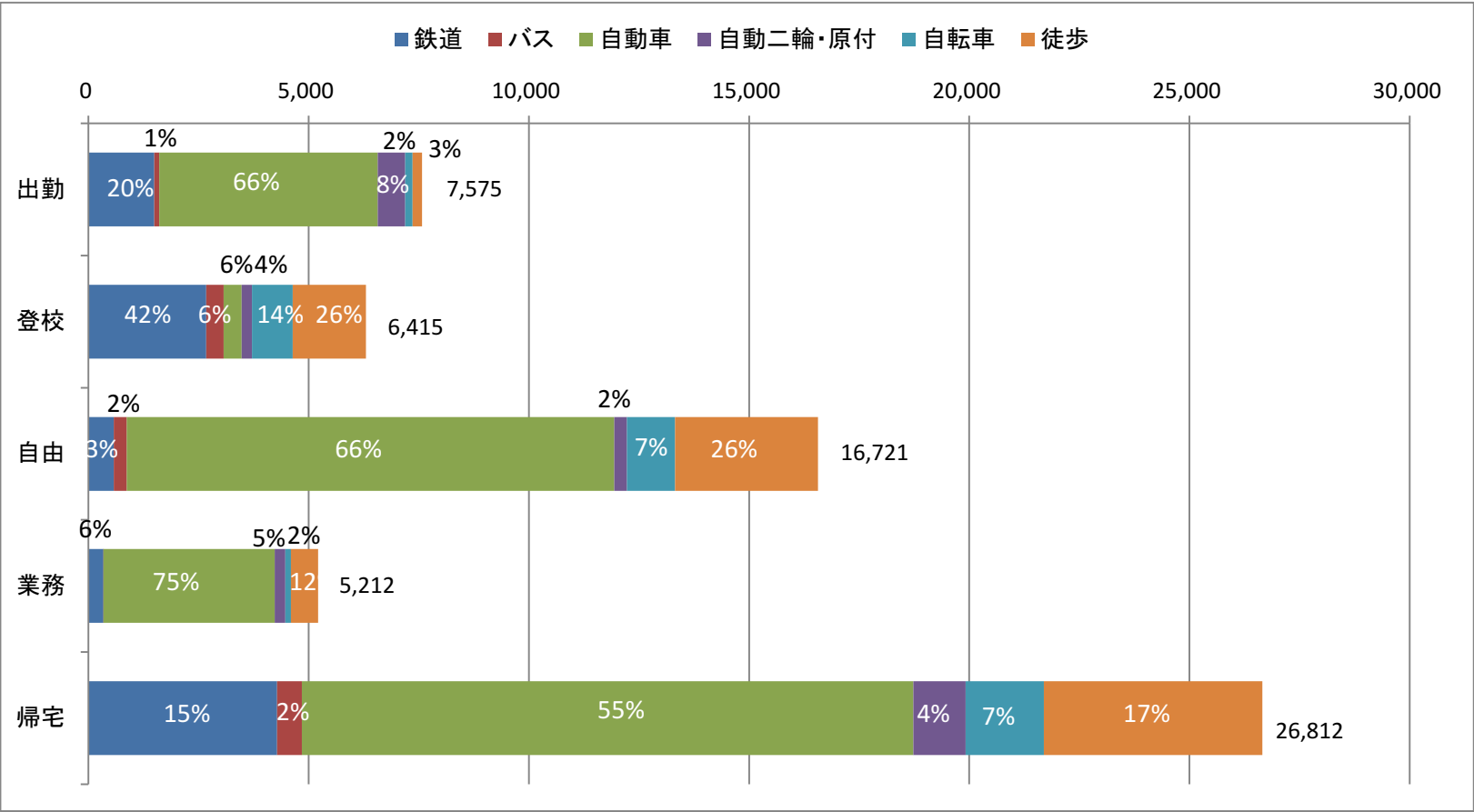


出典：平成22年京阪神都市圏パーソントリップ調査

【目的別交通手段】

- ・出勤目的、自由目的、業務目的、帰宅目的は自動車利用が最も多くを占めている。登校目的は、鉄道利用が最も多く占めている。

【河南町の目的別交通手段比率(平成22年)】

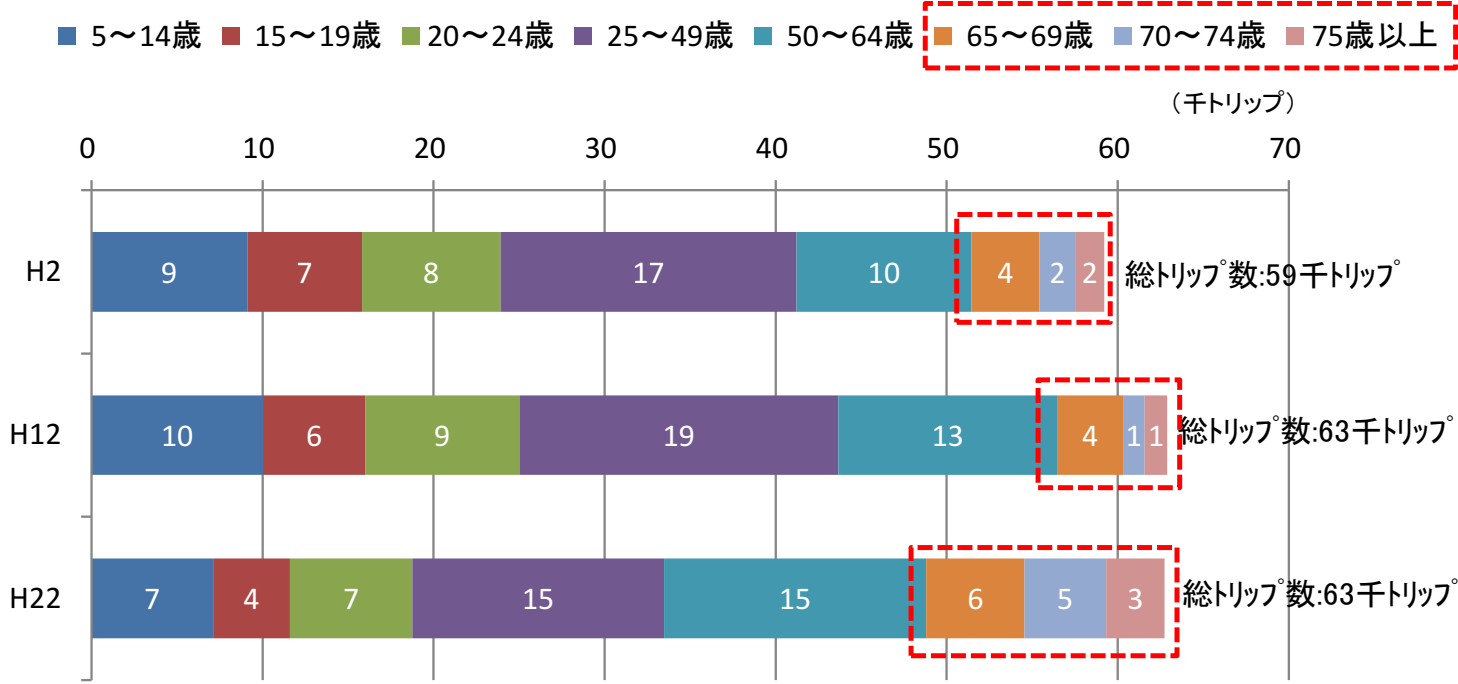


出典:平成22年京阪神都市圏パーソントリップ調査

【年齢別トリップ数の推移】

- ・高齢者のトリップ数は増加傾向にあり、平成22年は平成2年に比べて、約2倍になっている。

【河南町の年齢別トリップ数の推移】

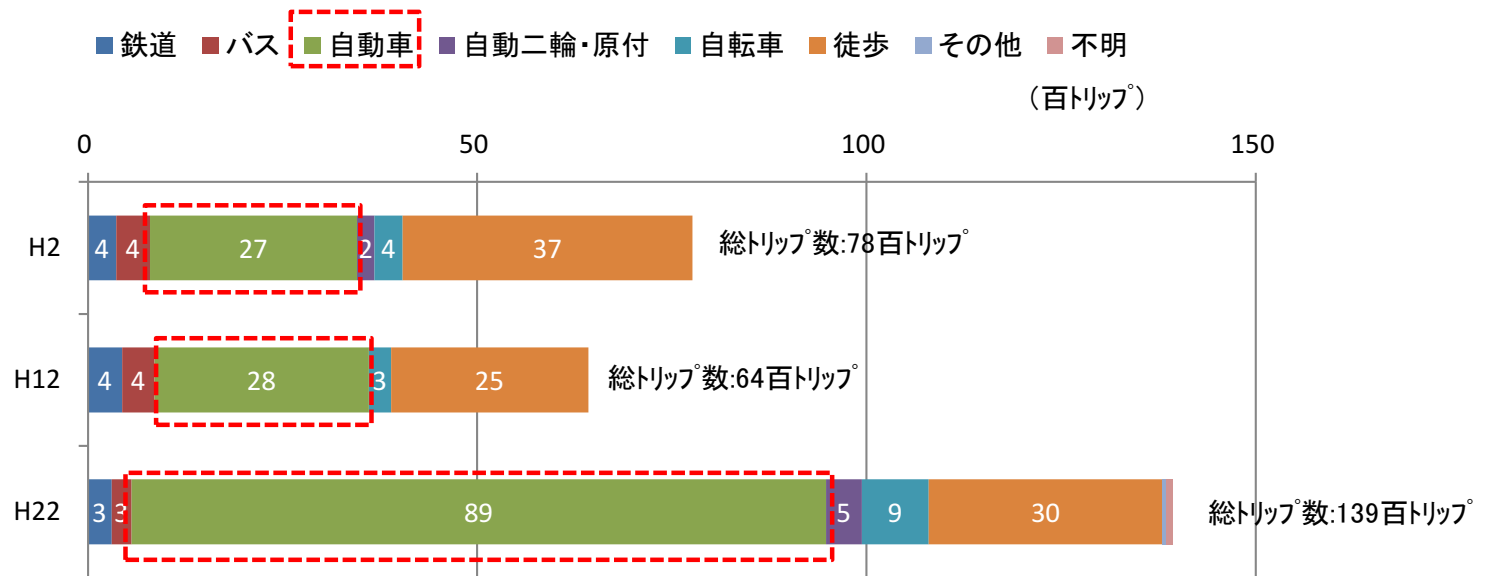


出典：京阪神都市圏パーソントリップ調査

【年齢別トリップ数の推移】

- 高齢者の交通手段としては、自動車の利用割合が増加しており、平成22年の自動車の利用割合は平成2年と比べ、約3倍になっている。

【河南町の高齢者トリップ数の推移】



出典：京阪神都市圏パーソントリップ調査

4. 住民意識調査報告と分析

【調査方法】 住民基本台帳から無作為抽出による郵送配布・郵送回収
【調査対象】 河南町在住13歳以上の住民
【調査規模】 2,000世帯
【調査時期】 平成29年9月8日（金）に郵送配布し、9月22日（金）を回収締切日
【回答状況】 回収票数：762票
回収率 ：38.1%

表 回収状況

区域	対象人数*	内抽出数	回収数	回収率
石川	1,953	274	85	31.1%
白木	1,654	232	83	35.8%
河内	482	68	43	63.7%
中村	2,649	371	119	32.1%
大宝	4,248	595	267	44.9%
さくら坂・鈴美台	3,286	460	138	30.0%
無回答			27	
合計	14,272	2,000	762	38.1%

* 対象人数：平成29年8月時点の13歳以上

■カナちゃんバス・やまなみタクシーの認知度（問1）

●カナちゃんバス・やまなみタクシーの認知度は高い

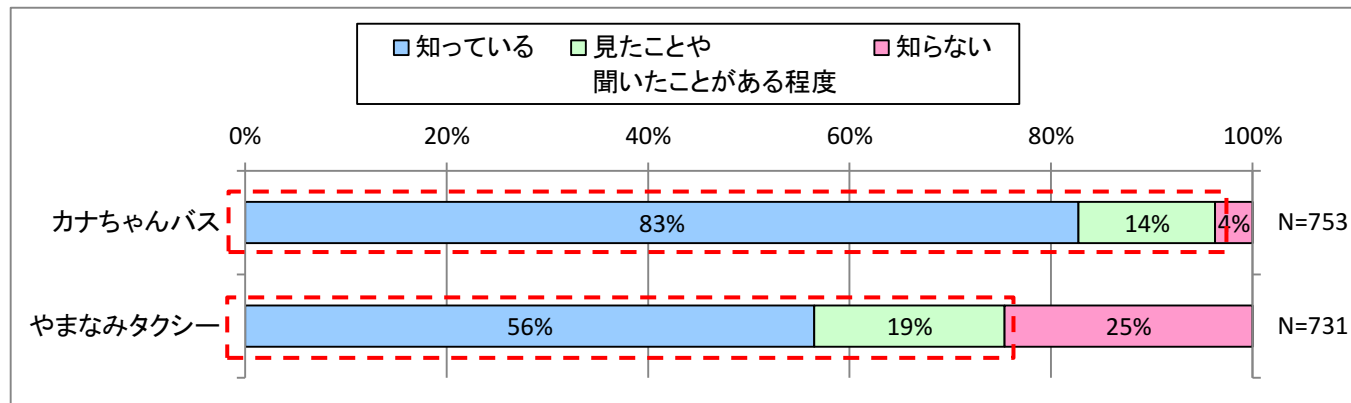
- ・カナちゃんバスの認知度は、「知っている（見たことや聞いたことがある程度を含む）」が全体の97%を占めている。
- ・やまなみタクシーの認知度は、「知っている（見たことや聞いたことがある程度を含む）」が全体の75%を占めている。

【河南町民（13歳以上）の認知人数（推計）】

カナちゃんバス：14,272人×97%＝約13,800人

やまなみタクシー：14,272人×75%＝約10,700人

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの認知度】



■カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用状況（問2）

●カナちゃんバスの利用割合は全体の20%。やまなみタクシーは2%

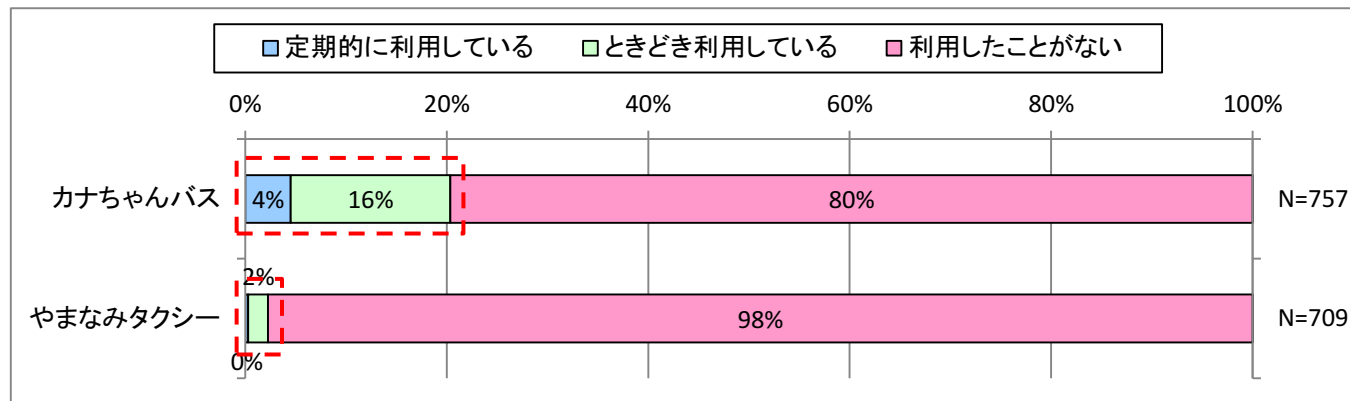
- ・カナちゃんバスの利用状況は、「定期的に利用している（ときどき利用しているを含む）」が全体の20%を占めている。
- ・やまなみタクシーの認知度は、利用状況は、「定期的に利用している（ときどき利用しているを含む）」が全体の2%を占めている。

【河南町民（13歳以上）の利用人数（推計）】

カナちゃんバス：14,272人×20%＝約2,800人

やまなみタクシー：14,272人×2%＝約300人

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用状況】

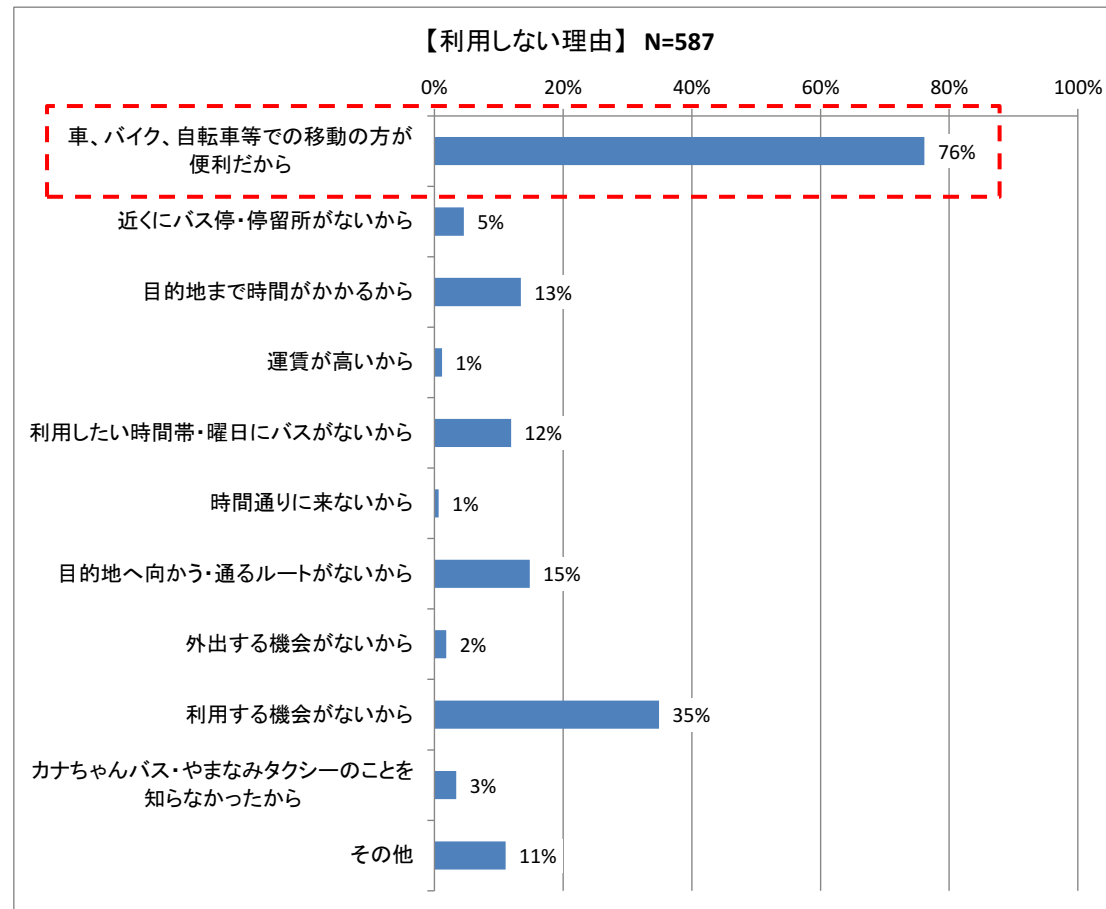


■カナちゃんバス・やまなみタクシーを利用しない理由（問11）

●「車、バイク、自転車等での移動の方が便利だから」の割合が高い

- ・カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用しない理由は、「車、バイク、自転車等での移動の方が便利だから」の割合が最も高い。

【カナちゃんバス・やまなみタクシーを利用しない理由（複数回答）】

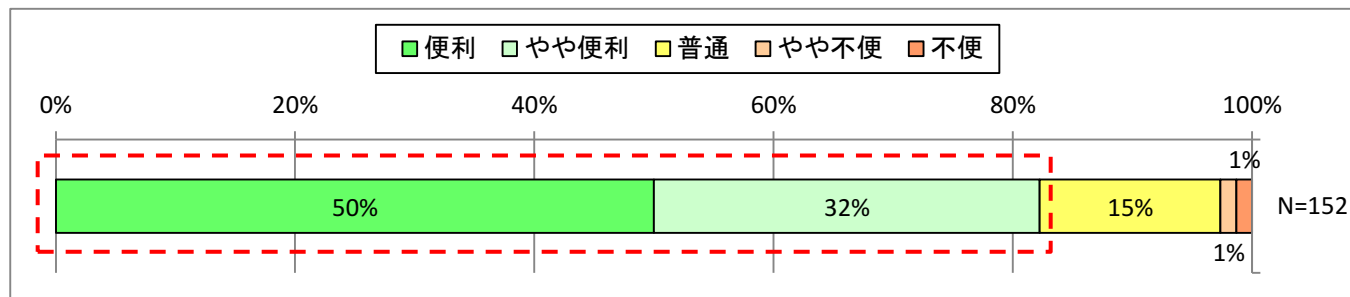


■カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用による生活の利便性（問5）

●生活が便利になった回答割合が高い

・カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用によって、「生活が便利（やや便利を含む）」が全体の82%を占めている。

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用による生活の利便性】

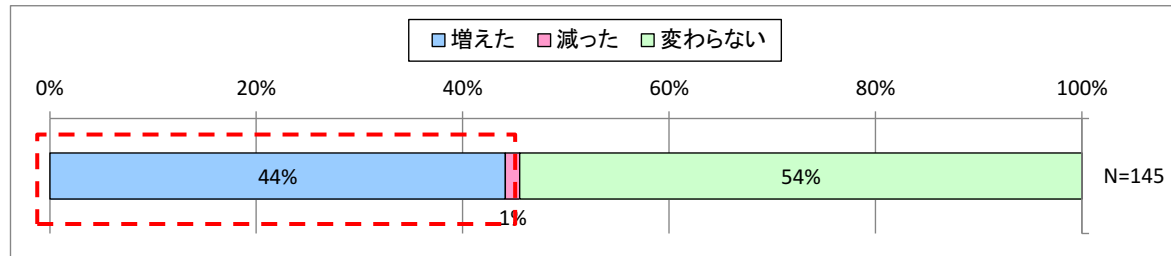


■カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行による生活の変化（問6）

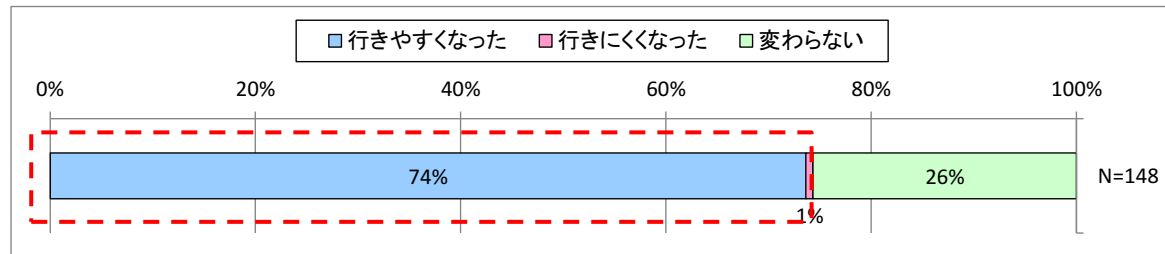
●住民生活の質の向上につながっている

- ・カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行によって、「外出回数が増えた」割合は44%を占めている。
- ・カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行によって、「公共施設等の行きやすくなった」割合は74%を占めている。
- ・カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行によって、「自家用車の利用が減った」割合は38%を占めている。

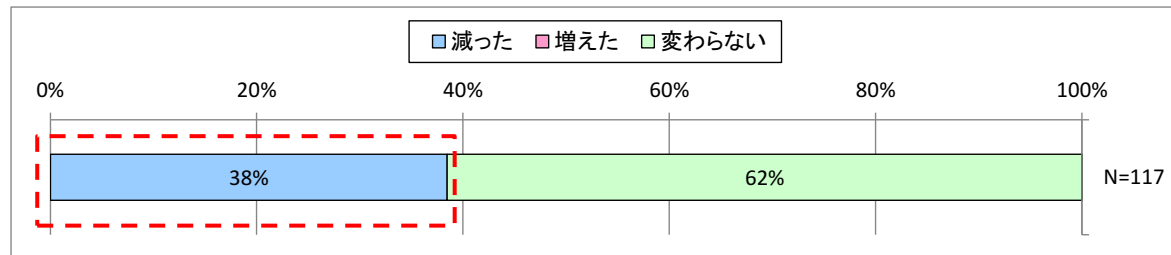
【カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行による外出回数】



【カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行による公共施設等の行きやすさ】



【カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行による自家用車の利用回数】

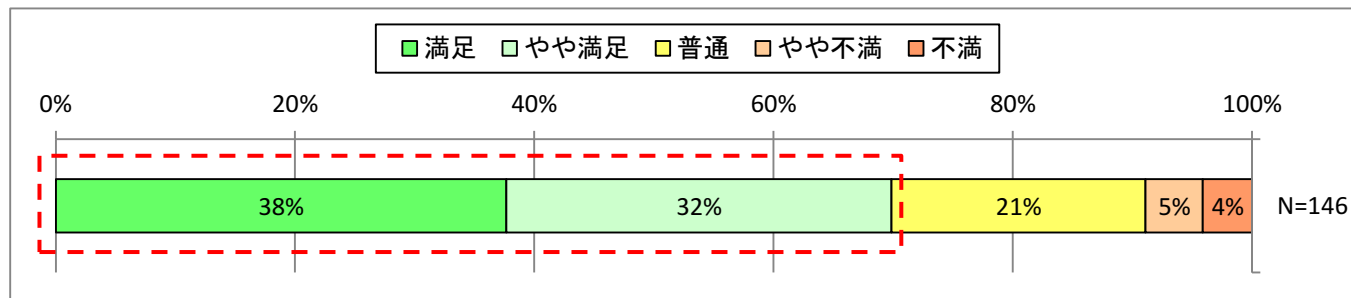


■カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用の満足度（問7）

●運行内容等の満足度は高い

・カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用によって、「満足（やや満足を含む）」割合は70%を占めている。

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用の満足度】

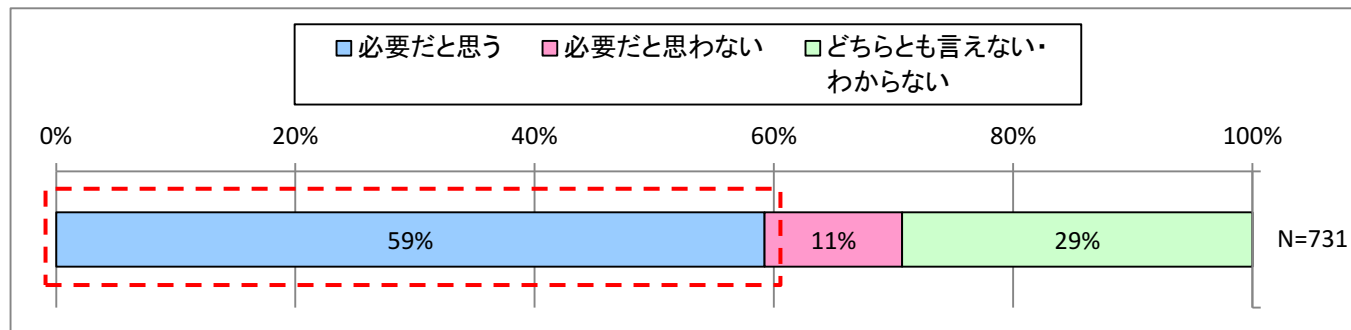


■カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要性（問14）

●カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要性について、住民全体が高い認識を持っている

・カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要性は、「必要だと思う」が59%を占めている。

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要性】

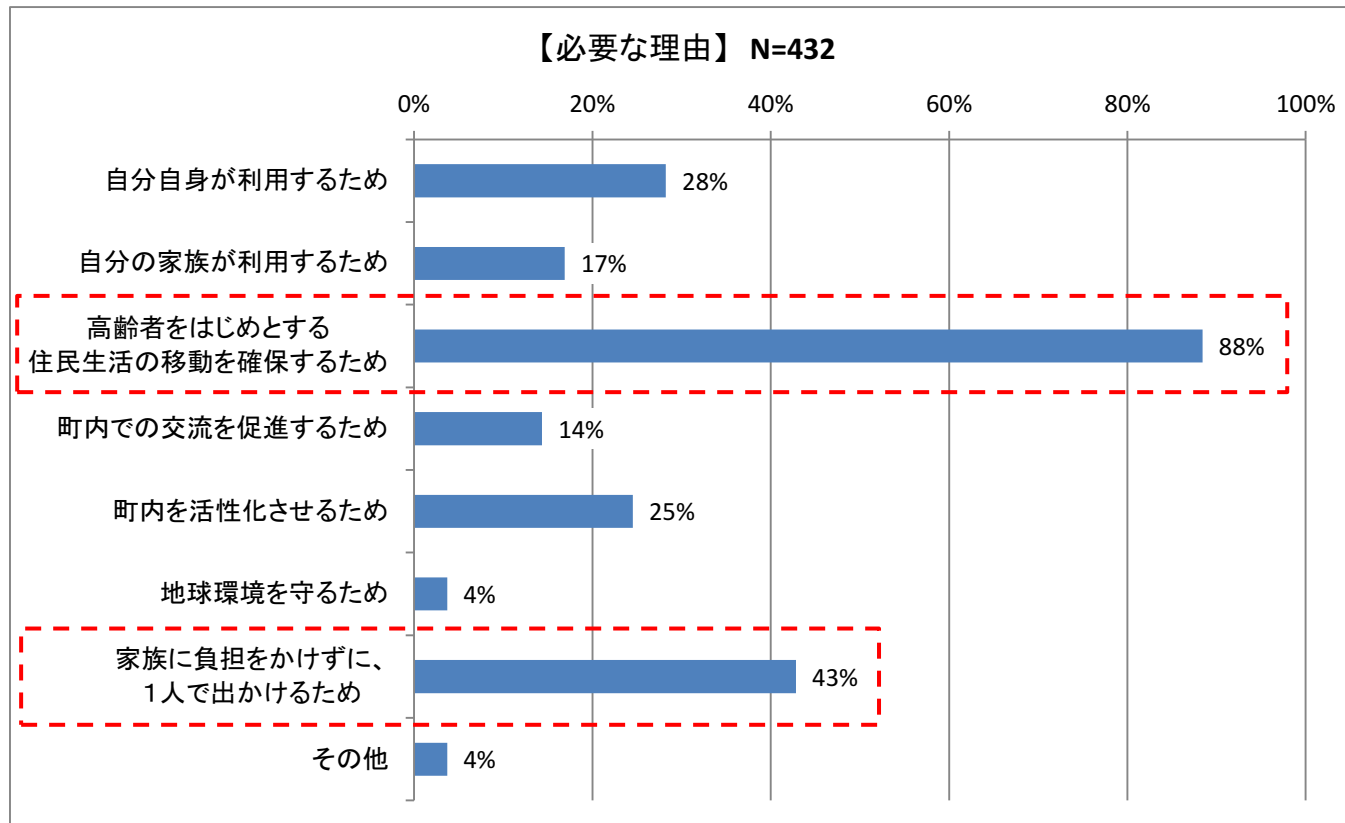


■カナちゃんバス・やまなみタクシーを必要と思う理由（問15）

●住民生活の移動を確保するために必要と思う回答が多い

・カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要と思う理由は、「高齢者をはじめとする住民生活の移動を確保するため」の割合が最も高い。次いで、「家族に負担をかけずに、1人で出かけるため」であった。

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要と思う理由（複数回答）】

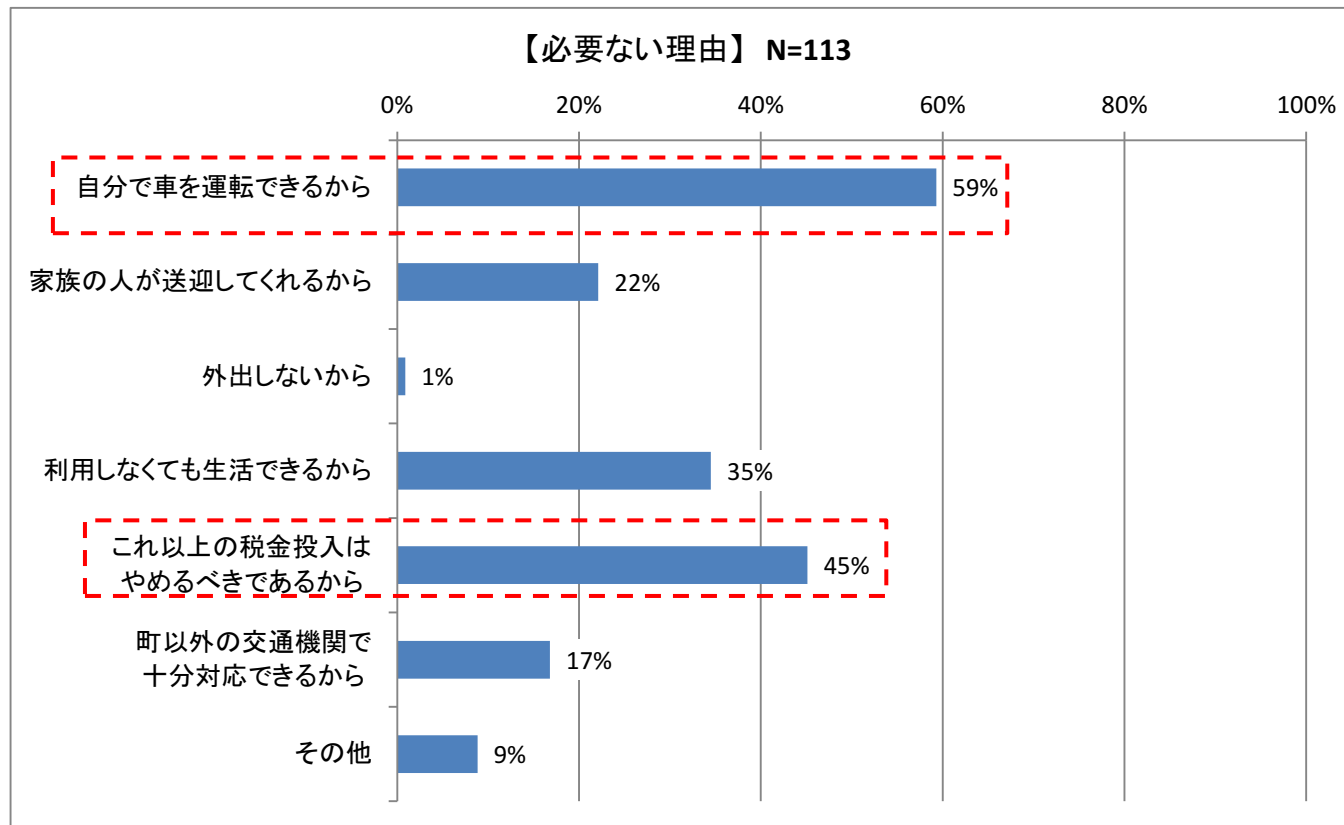


■カナちゃんバス・やまなみタクシーを必要と思わない理由（問16）

●自分で車を運転できるから必要と思わない回答が多い

・カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要と思わない理由は、「自分で車を運転できるから」の割合が最も高い。次いで、「これ以上の税金投入はやめるべきであるから」であった。

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの必要と思わない理由（複数回答）】

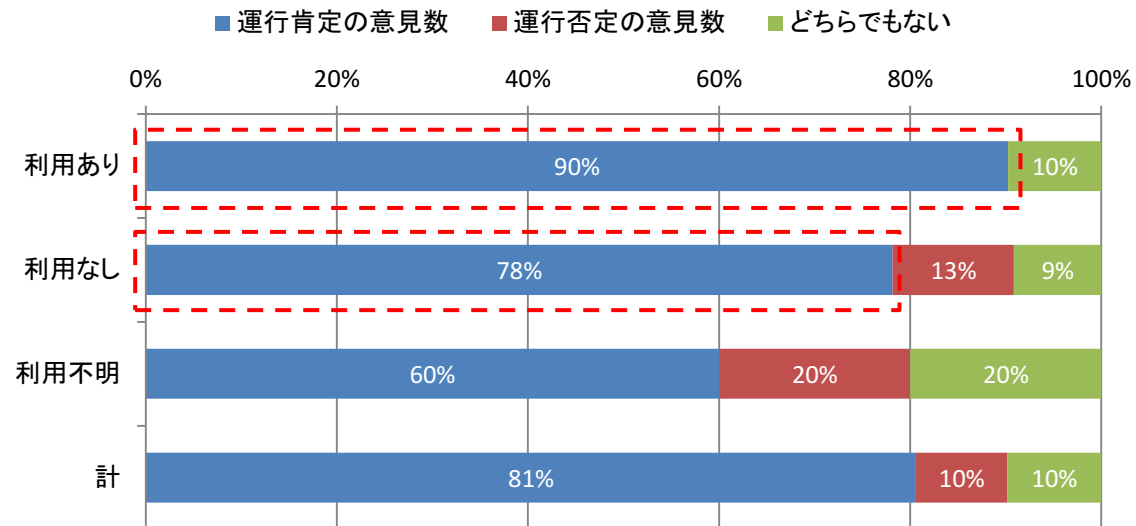


■自由意見（問17）

●カナちゃんバス・やまなみタクシーを利用したことがない住民も約8割は運行に肯定的な意見である

- ・カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行について、「カナちゃんバス・やまなみタクシーを利用したことがある人」は、「運行に肯定的な意見」の割合が90%を占めている。
- ・「利用したことがない人」は、「運行に肯定的な意見」の割合が78%を占めている。

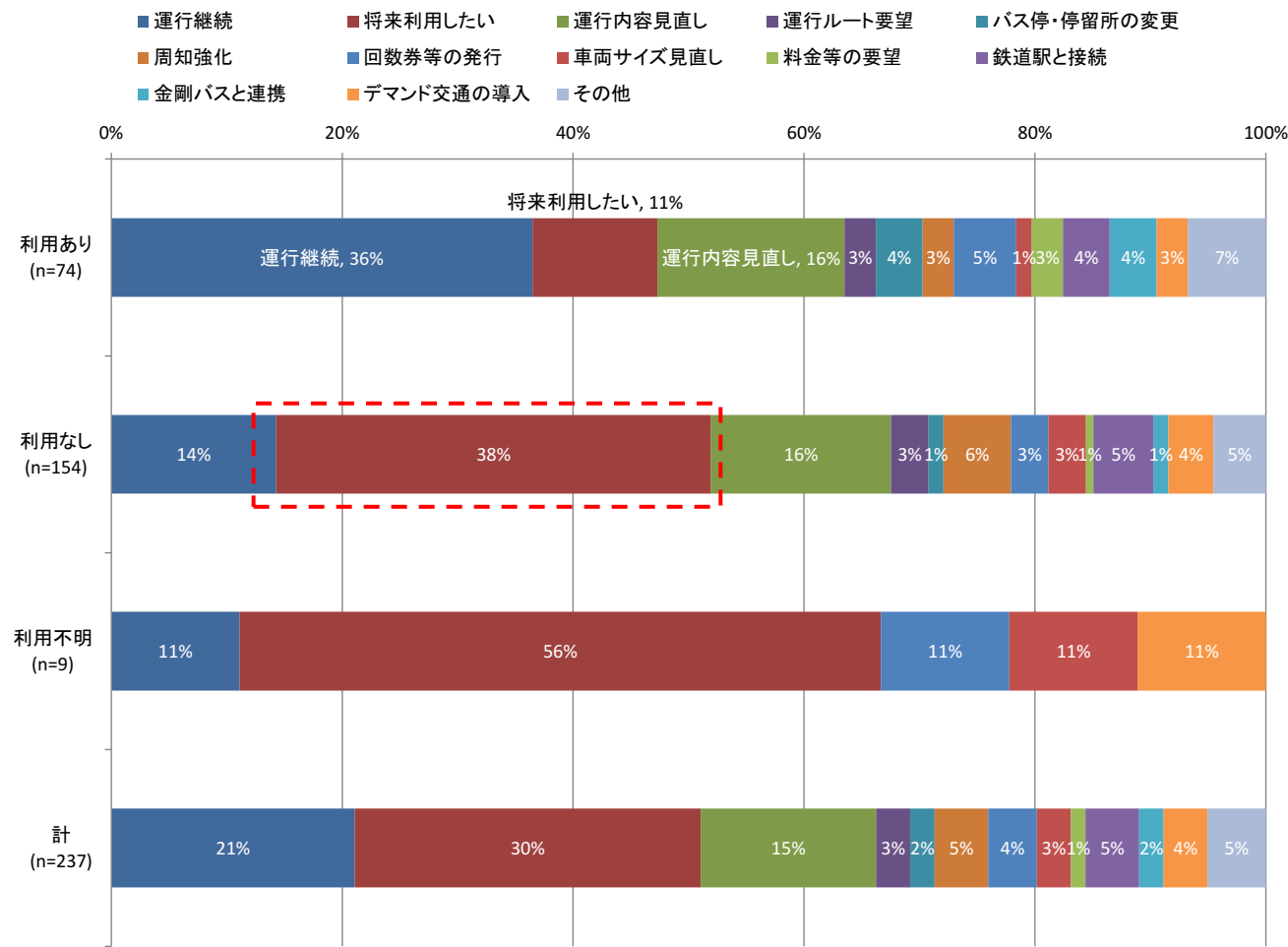
【カナちゃんバス・やまなみタクシーの自由意見数】（アンケート回答数：762人 自由意見回答数：294人 自由意見回答率：39%）



●利用したことがない人は、今は自動車を利用しているが将来的に利用したい意見が多い

- ・「利用したことがない人」は、「継続運行」が14%を占め、「将来利用したい」が38%、「運行内容等の見直し・要望等条件付き運行継続」が43%を占めている。

【カナちゃんバス・やまなみタクシーの運行肯定の意見】



■地域公共交通の現状と課題

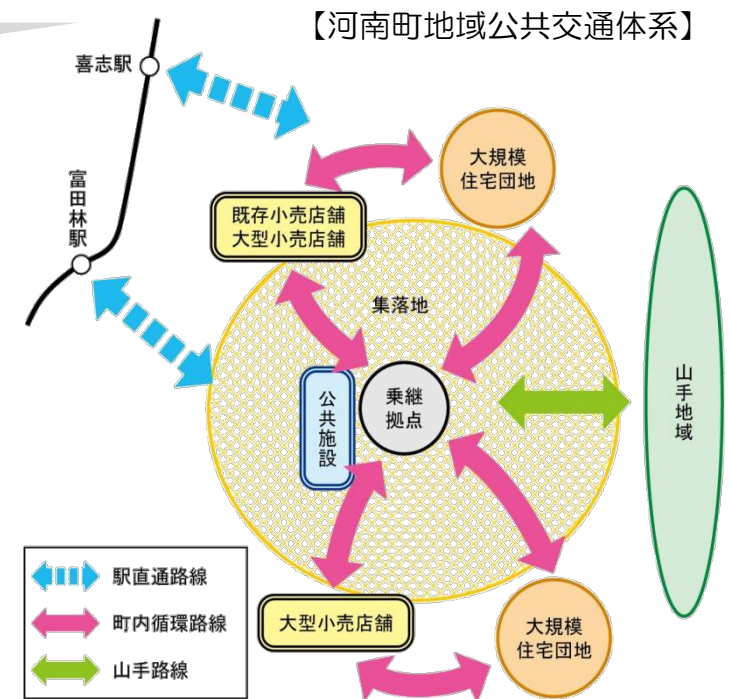
	現状	課題
利用実態	【カナちゃんバス】 ・利用者数は北部、南部ともに増加傾向にある（北部：1,706人/9月、南部：1,721人/9月）。 ・1日当たり利用者数は、北部・南部ともに57人/日。1便あたり利用者数は、北部・南部ともに5人/便。 ・便別の利用者数は、北部が9時台～13時台が多く（高齢者の買い物、公共施設の用事）、南部は7時台、16時台が多い（中学生の通学）。 ・曜日別の利用者数は、北部が日曜日と月曜日（かなんぴあ休館日）が少なく、南部は土曜日・日曜日（学校が休み）が少ない。 ・バス停別の利用者数は、北部が「かなんぴあ」、「万代前」、「東山」、「大宝地区」の利用が多い。南部は「かなんぴあ」、「河南町役場」、「オークワ」、「さくら坂地区」の利用が多い。	■住民が安心して日常生活を過ごせる生活交通の確保
	【やまなみタクシー】 ・利用者数はA（平石地区他）、B（青崩地区他）ともに横ばいである（A：55人/9月、B：117人/9月）。 ・1日当たり利用者数は、Aが7人/日、Bが3人/日。1便あたり利用者数は、Aが2人/便、Bが1人/便。	■地域の状況や需要に見合った交通システムの検討
住民意識調査	【認知度】 ・カナちゃんバスの認知度は、「知っている（見たことや聞いたことがあるを含む）」が全体の97%、やまなみタクシーが75%を占め、地域公共交通が住民に認知されているといえる。 【利用実態】 ・カナちゃんバスの利用実態は、「定期的に利用している（ときどき利用しているを含む）」の割合が全体の20%を占めるが、区域別にみると、大宝、さくら坂・鈴美台の居住者の利用割合は約30%と高くなっている。 ・やまなみタクシーの利用実態は、全体の2%であるが、河内の居住者の利用割合は10%と高くなっている。 【住民生活の変化】 ・「外出回数が増えた」と答えた利用者は44%で、「公共施設、スーパー等に行きやすくなった」と答えた利用者は74%となり、これらの利用者は外出機会の増加と買い物や公共施設利用の利便性が高まったことで生活の質の向上につながったといえる。 【満足度】 ・「満足（やや満足を含む）」は、運行全体に関して70%と高い割合を占めている。運行内容については、「バス停・停留所がわかりづらい」等の意見もあることから、今後利用者を増やすためには、運行内容等の改善が重要であると考えられる。 【必要性】 ・「必要だと思う」が59%と過半数を占めており、「必要と思わない」の11%を大きく上回っているため、地域公共交通の必要性について、住民全体が高い認識を持っていると考えられる。 ・また、カナちゃんバス利用者は「必要だと思う」が85%、やまなみタクシー利用者は「必要だと思う」が94%と、住民生活の移動を確保するに重要な手段といえる。 【利用したことがない住民の意識】 ・地域公共交通を利用したことがない住民は、運行継続については肯定的な意見が多く、また、「今はマイカーを利用しているが、将来は利用したい」意見が多くあった。	■交通システムにおける役割を明確にし、効率的な運行による持続可能な交通システムの確保（金剛バスとの連携強化等）
		■住民が移動しやすい交通システムの確立においては商業振興も視野に入れ、行政と企業との連携のもと、まちの活性化を担う交通システムの確立
		■住民のほとんどに認知されている地域公共交通を実際に乗車してもらう利用促進の実施

5. 評価の視点

①河南町地域公共交通システムの目指すもの

- ◇河南町のクルマ依存の地域構造を大胆に変革する。
- ◇骨格である金剛バスと地域内交通を連携する交通システムの構築
- ◇高齢化、少子化社会を活性化し豊かな河南町を創る自前の交通を持つ
- ◇河南町の将来とも持続できる交通システムの構築

- 河南町の地域公共交通体系は、住宅の立地状況や需要、目的などに応じた適切なサービスの提供
 - ・各区域と鉄道駅を結ぶ「駅直通路線（路線バス）」
 - ・大規模住宅団地や集落地などと町内の商業施設や病院、公共施設などを移動する「町内循環路線（町内循環バス）」
- 「町内循環路線（町内循環バス）」では対応していくことが困難な区域（山手地域など）へは、福祉・高齢者施策としての交通システムなどの総合的な施策展開により対応していくことが必要



②河南町地域公共交通の意味と交通としての役割を確認

現在社会実験を行っている河南町地域公共交通は、誰のために！どのような目的で！どのようにして！実施しているのかを明確にする。

- 住民の移動ニーズに（買い物、公共施設利用、通学等）に対応した地域公共交通の確保
- 「高齢になると車の運転ができなくなるので、今後も運行を継続してほしい」など、地域公共交通の継続運行に関する意見も多いことから、高齢者等を考えた日常生活に必要な移動手段の確保
- 様々な需要喚起策により、利用者を増やすとともに効率的な運行による持続可能な地域公共交通の確保



- 「にぎわいのあるまちづくり」に貢献する地域公共交通
- 高齢者や若者が「住み続けられる、暮らしやすいまちづくり」に貢献する地域公共交通

③評価の視点

【評価の考え方】

河南町の地域公共交通の評価は、町全体としての移動手段の必要性など、定性的な評価（社会システム評価）を基本とし、路線網全体の費用効率面及び利用状況面の指標（交通システム評価）の定量的評価を考慮して、交通システム全体の評価を行う。

- 税金を投じて運行していくためには、「評価」を住民に示す必要がある。そのためには、政策目的に応じた目標の設定と、目標の達成度を測るための指標の設定を行うことが不可欠となる。
- 目標の達成度を測るための指標については、「外出回数の増加」や「利用者満足度」など、政策効果の面から設定することが望まれる。また、持続可能性の点から、「収支率（事業経費に対する運賃収入の割合）」の目標を設定することが必要である。
- なお、地域公共交通の維持には、地域住民の協力（利用）が不可欠であり、一利用者としての立場から本当に必要なのか否かを考えることが必要である。その意味で、目標が仮に達成できなければ「休止（継続しない）」または「見直しを行う」という姿勢を明確にしておくことも必要である。

【評価項目】

- 社会システム面での評価
 - ①まちの活性化を担う交通体系
 - ②住民が利用しやすい交通体系
 - ③効率的で連携した交通体系（公共交通ネットワークの充実）
 - ④需要に見合った効率的な交通体系
 - ⑤適正な土地利用への誘導を支援する交通体系
- 交通システム面での評価
 - ①費用効率面
 - ・収支率（採算性、効率性とサービス提供の妥当性を数値として把握する）
 - ②利用状況面
 - ・利用者数（河南町における公共交通サービスのあり方を数値として把握する）
 - ・認知率（公共交通を利用するための情報が十分かどうかを把握する）
 - ・満足度（公共交通の運行内容を数値として把握する）
 - ・利便性（公共交通の運行サービスを数値として把握する） など